

◆事業記載内容の修正及び追加の概要

1. 表紙の最終変更年月日の修正（資料No.1-2 p.1）
2. 「高岡市観光ビジョン体系図」の変更（資料No.1-2 p.2）
3. 歴史と伝統を反映した工芸技術や祭礼・年中行事等の継承と育成に関わる事業の修正と追加
 - ・ 「6 ものづくり・デザイン科推進事業」の記載内容の修正（資料No.1-2 p.3）
 - ・ 「15 県道岡笹川線道路整備事業」の支援事業の変更（資料No.1-2 p.4）
 - ・ 「25 新たな芸術・文化創造推進事業」の支援事業の追加と記載内容の修正（資料No.1-2 p.5）
 - ・ 「31 どこでもステージ事業」の記載内容の修正（資料No.1-2 p.6）





■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新	旧	備考
<p>(表紙)</p> <p style="text-align: center;">高岡市歴史的風致維持向上計画 ～高岡市歴史まちづくり計画～ (第2期)</p> <p style="text-align: center;">令和7年3月変更 高岡市</p>	<p>(表紙)</p> <p style="text-align: center;">高岡市歴史的風致維持向上計画 ～高岡市歴史まちづくり計画～ (第2期)</p> <p style="text-align: center;"><u>令和6年3月変更</u> 高岡市</p>	<p>変更年月日を修正</p>

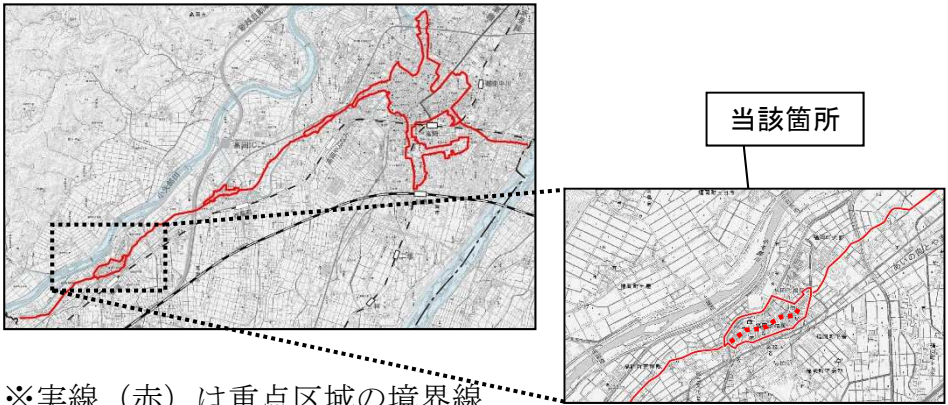

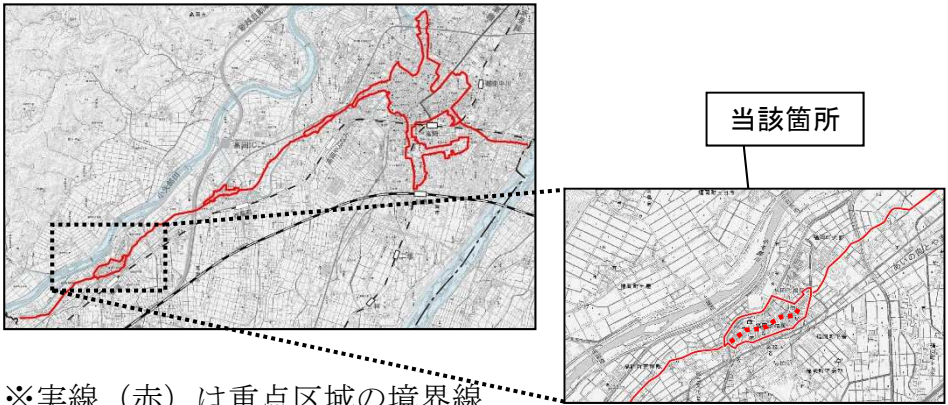

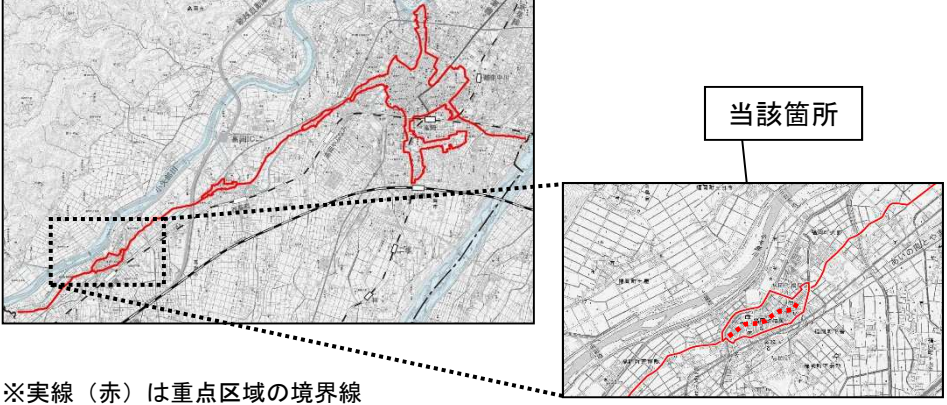

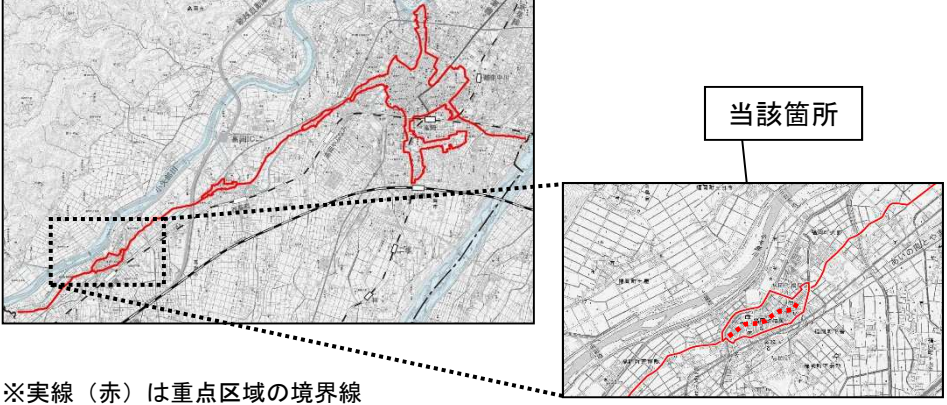

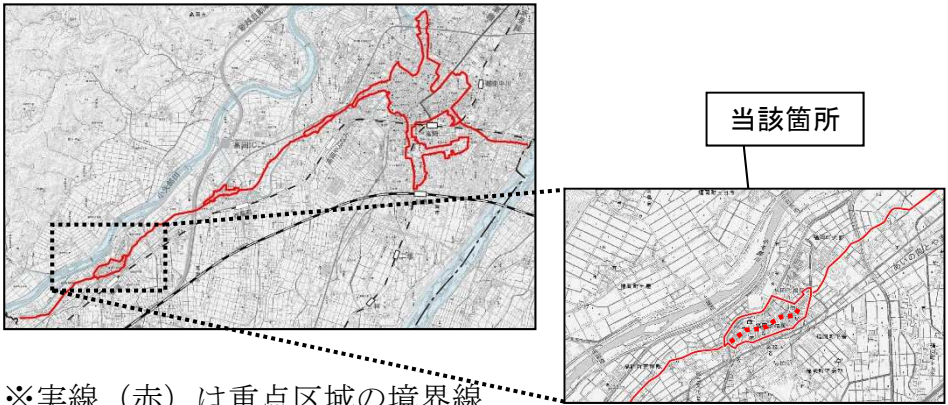

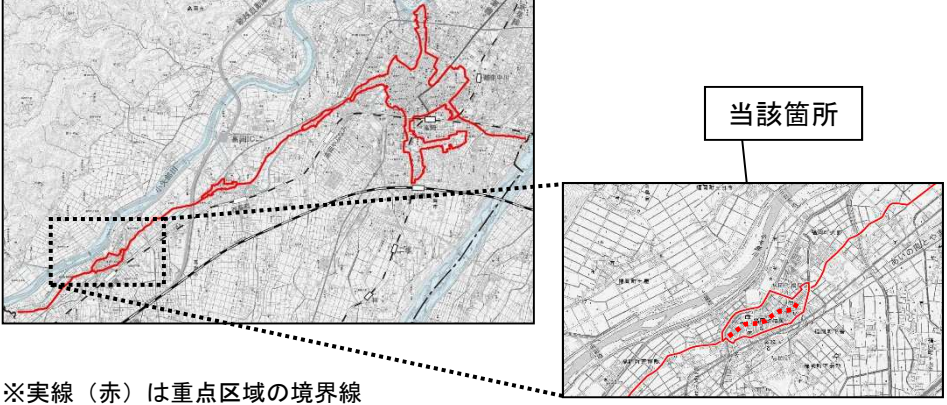

■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新	旧	備考
<p>(P164)</p> <p>(13) 高岡市観光振興ビジョン 策定：平成 23 年（2011） 3 月 計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度（第 3 期）</p> <p>本ビジョンでは、「高岡を未来へつなぐ 持続可能な観光まちづくり」という基本方針のもと、戦略的に取り組む事項を「①高岡プライドで育む、ひとが支える観光まちづくり」「②高岡ストーリーで呼び込む観光まちづくり」「③高岡ブランドで好奇心をくすぐる観光まちづくり」「④高岡スタイルで受け入れる安全・安心の観光まちづくり」と設定している。</p> <p>北陸新幹線の金沢以西への延伸を念頭に、大都市圏からの誘客や交流の拡大に繋がる効果的な取組を打ち出すこととしており、さらにはインバウンドへの対応の強化も積極的に進めることとしている。</p> <p>高岡市観光振興ビジョン体系図</p>	<p>(P164)</p> <p>(13) 高岡市観光振興ビジョン 策定：平成 23 年（2011） 3 月 計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度（第 3 期）</p> <p>本ビジョンでは、「高岡を未来へつなぐ 持続可能な観光まちづくり」という基本方針のもと、戦略的に取り組む事項を「①高岡プライドで育む、ひとが支える観光まちづくり」「②高岡ストーリーで呼び込む観光まちづくり」「③高岡ブランドで好奇心をくすぐる観光まちづくり」「④高岡スタイルで受け入れる安全・安心の観光まちづくり」と設定している。</p> <p>北陸新幹線の金沢以西への延伸を念頭に、大都市圏からの誘客や交流の拡大に繋がる効果的な取組を打ち出すこととしており、さらにはインバウンドへの対応の強化も積極的に進めることとしている。</p> <p>高岡市観光振興ビジョン体系図</p>	<p>第 3 期計画策定に伴う「高岡市観光ビジョン体系図」の修正</p>









■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新		旧		備考
(P216)		(P216)		事業概要の内容の修正
事業名称	6 ものづくり・デザイン科推進事業	事業名称	6 ものづくり・デザイン科推進事業	
事業主体	高岡市	事業主体	高岡市	
支援事業名称	市単独事業 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（平成 30 年度～令和 5 年度）（民俗文化財伝承・活用等事業費国庫補助）	支援事業名称	市単独事業 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（平成 30 年度～令和 5 年度）（民俗文化財伝承・活用等事業費国庫補助）	
事業期間	平成 18 年度～令和 12 年度	事業期間	平成 18 年度～令和 12 年度	
事業概要	<p>本市の伝統工芸である漆器、銅器等を中心に地元の優れた産業について、体験を通じた学習を小学校5年生、6年生、中学校1年生を対象に行う。5年生、6年生は年間20時間、1年生は年間15時間の授業を実施する。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生 伝統産業に関わる施設や工房見学、高岡の歴史や文化等についての調べ学習等 ・6年生 銅器、漆器の作品制作や指導講師講演会等 ・1年生 高岡の魅力を伝えるパッケージデザインや制作活動等 	<p>本市の伝統工芸である漆器、銅器等を中心に地元の優れた産業について、体験を通じた学習を行う。</p> <p>市内小・中・義務教育・特別支援学校の5年生、6年生、中学校1年生を対象に実施する。5年生は年間20時間、6年生と中学校1年生は年間25時間の授業を実施する。</p>		
	  <p>授業の様子</p> <p>作品</p>	  <p>授業の様子</p> <p>作品</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>本事業は、児童生徒が、本市の優れた伝統工芸や産業について、見たり触れたり体験したりすること、魅力を発信すること及び優れた技術をもつ地域の人々との交流を深めることにより、豊かな感性と郷土を愛する心を育むことを目的としている。</p> <p>当該事業によって、将来を担う子どもたちが、ふるさとの伝統と誇りを理解し、深く記憶に留めることによって、伝統産業界の裾野を広げる効果が期待できることから、市全域の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>本事業は、児童生徒が、本市の優れた伝統工芸や産業について、見たり触れたり体験したりすること及び、優れた技術をもつ地域の人々との交流を深めることにより、豊かな感性と郷土を愛する心を育むことを目的としている。</p> <p>当該事業によって、将来を担う子どもたちが、ふるさとの伝統と誇りを理解し、深く記憶に留めることによって、伝統産業界の裾野を広げる効果が期待できることから、市全域の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>		







■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新	旧	備考																								
<p>(P225)</p> <table border="1"> <tr> <td>事業名称</td> <td>15 県道岡笹川線道路整備事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>高岡市、富山県</td> </tr> <tr> <td>支援事業名称</td> <td>都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）（令和6年度～） 市単独事業、県単独事業</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>福岡地内</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td>  <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td> <p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	事業名称	15 県道岡笹川線道路整備事業	事業主体	高岡市、富山県	支援事業名称	都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）（令和6年度～） 市単独事業、県単独事業	事業期間	福岡地内	事業概要	 <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>(P225)</p> <table border="1"> <tr> <td>事業名称</td> <td>15 県道岡笹川線道路整備事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>高岡市、富山県</td> </tr> <tr> <td>支援事業名称</td> <td>都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 市単独事業、県単独事業</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>福岡地内</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td>  <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td> <p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	事業名称	15 県道岡笹川線道路整備事業	事業主体	高岡市、富山県	支援事業名称	都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 市単独事業、県単独事業	事業期間	福岡地内	事業概要	 <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>支援事業の変更に伴う修正</p>
事業名称	15 県道岡笹川線道路整備事業																									
事業主体	高岡市、富山県																									
支援事業名称	都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）（令和6年度～） 市単独事業、県単独事業																									
事業期間	福岡地内																									
事業概要	 <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p>																									
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																									
事業名称	15 県道岡笹川線道路整備事業																									
事業主体	高岡市、富山県																									
支援事業名称	都市構造再編集中支援事業（平成31年度～令和5年度） 市単独事業、県単独事業																									
事業期間	福岡地内																									
事業概要	 <p>※実線（赤）は重点区域の境界線</p> <p>県道岡笹川線の（都）中央線区間において、市が照明施設及び電柱の修景整備を行うとともに、道路管理者である県がカラー舗装等の整備を行う。</p>  <p>福岡町の町並み 旧北陸道（西側から）</p>																									
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>福岡町は、かつて周辺で作られる菅笠の集散地であり、加賀藩の奨励を受けて菅笠を全国各地へと販売していた。県道岡笹川線の（都）中央線区間は、旧北陸道として古くから人々の往来があり、沿道には明治期から昭和初期に建てられた民家が数多く残されており、景観形成重点地区に指定されている。</p> <p>当該事業によって、道路景観の改善が図られるとともに、歴史に触れながら安心して散策できる快適な歩行空間の創出にもつながることから、旧北陸道における越中福岡の菅笠づくり及び祭礼行事等に見る歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																									

■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新		旧		備考
(P235)		(P235)		支援事業の変更及びイベント名称の変更に伴う修正
事業名称	25 新たな芸術・文化創造推進事業	事業名称	25 新たな芸術・文化創造推進事業	
事業主体	高岡市、アート&クラフトシティ高岡推進委員会	事業主体	高岡市、アート&クラフトシティ高岡推進委員会	
支援事業名称	文化芸術振興費補助金	支援事業名称	<u>市単独事業</u>	
事業期間	平成 25 年度～令和 12 年度	事業期間	平成 25 年度～令和 12 年度	
事業概要	<p>高岡の3つの文化力(①コト=多様な文化の存在「文化多様性」(=Art)、②モノ=ものづくりのまちとしての歴史・伝統(=Craft)、③ヒト=創造的な市民を育む豊かな風土(=City))を活かし、4つの戦略(知る・創る・つなげる・伝える)に基づく取組により、新しい価値や文化、産業を創出し、市民の暮らしの質や豊かさを高めることを目指す。</p> <p>具体的には歴史的建造物や町並みを活用し、アート&クラフトを表現した交流イベントや、文化創造都市高岡の歴史・文化の魅力を発信する取組を行う。</p>	<p>高岡の3つの文化力(①コト=多様な文化の存在「文化多様性」(=Art)、②モノ=ものづくりのまちとしての歴史・伝統(=Craft)、③ヒト=創造的な市民を育む豊かな風土(=City))を活かし、4つの戦略(知る・創る・つなげる・伝える)に基づく取組により、新しい価値や文化、産業を創出し、市民の暮らしの質や豊かさを高めることを目指す。</p> <p>具体的には歴史的建造物や町並みを活用し、アート&クラフトを表現した交流イベントや、文化創造都市高岡の歴史・文化の魅力を発信する取組を行う。</p>		
	 <p>市場街</p>  <p>市場街</p>  <p>ひなフェス in 山町ヴァレー</p>  <p>文化創造都市高岡ウェブサイト</p>	 <p>クラフト市場</p>  <p>クラフト市場街</p>  <p>ひなフェス in 山町ヴァレー</p>  <p>文化創造都市高岡ウェブサイト</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的建造物や町並みを活用したイベントや、本市の歴史・文化の魅力を発信する取組により、市民の意識啓発と主体的なまちづくりを推進することが期待できることから、市全域の歴史的風致の維持向上に寄与することができる。	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的建造物や町並みを活用したイベントや、本市の歴史・文化の魅力を発信する取組により、市民の意識啓発と主体的なまちづくりを推進することが期待できることから、市全域の歴史的風致の維持向上に寄与することができる。	

■高岡市歴史まちづくり計画の変更(案)新旧対照表

新		旧		備考
(P241)		(P241)		支援事業の追加に伴う修正
事業名称	31 どこでもステージ事業	事業名称	31 どこでもステージ事業	
事業主体	高岡市	事業主体	高岡市	
支援事業名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 市単独事業	支援事業名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (令和3年度のみ) ※令和4年度以降の財源は未定	
事業期間	令和3年度～令和7年度	事業期間	令和3年度～令和7年度	
事業概要	市内の名勝、寺社、町並みなどの歴史・文化資産をステージに、市内アーティストによる伝統芸能や音楽、ダンスなどのパフォーマンス動画を制作。その動画のオンライン配信により、歴史都市・文化創造都市の魅力を発信する。	事業概要	市内の名勝、寺社、町並みなどの歴史・文化資産をステージに、市内アーティストによる伝統芸能や音楽、ダンスなどのパフォーマンス動画を制作。その動画のオンライン配信により、歴史都市・文化創造都市の魅力を発信する。	
	 <p>勝興寺での洋舞と箏曲の共演</p>  <p>金屋町での民踊と民謡の共演</p>  <p>瑞龍寺・雨晴海岸での日舞</p>		 <p>勝興寺での洋舞と箏曲の共演</p>  <p>金屋町での民踊と民謡の共演</p>  <p>瑞龍寺・雨晴海岸での日舞</p>	
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的建造物や町並みを活用した文化・芸術のパフォーマンス映像の制作と動画サイトにおける発信により、本市の歴史的資産の新たな魅力発信を国内外に対して行うことができる。本事業により、「歴史都市高岡」の認知度がさらに向上し、市域全体の歴史的風致の維持及び向上に寄与することができる。	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的建造物や町並みを活用した文化・芸術のパフォーマンス映像の制作と動画サイトにおける発信により、本市の歴史的資産の新たな魅力発信を国内外に対して行うことができる。本事業により、「歴史都市高岡」の認知度がさらに向上し、市域全体の歴史的風致の維持及び向上に寄与することができる。	